

1925~2025

西宮市100年のあゆみ



\\ NISHINOMIYA //

100

100th ANNIVERSARY

# 1925 西宮市制を敷く

(大正14年)

# 1934 (昭和9年)

# 1945 (昭和20年)

## 西宮市百年の歩み

1924 水道施設完成  
酒造家からの寄付金を主たる財源として

日本初の本格的野球場として  
阪神甲子園球場誕生

1925 甲子園浜に海水浴場開設

1926 市章を制定



1928 市庁舎建設

ダイエービルディングの誕生  
西宮市庁舎の前身  
1928年竣工

1928 市庁舎建設



市庁舎や市立図書館も酒造家からの寄付金を財源として建設されました。

1930 昭和恐慌  
最初は久保町の旧町役場で業務開始。



1929 甲子園娯楽場開設 甲子園阪神パークの前身



1932 浜甲子園阪神パーク開設

1931 満州事変

1934 市制10年記念祝賀会



1934 室戸台風襲来



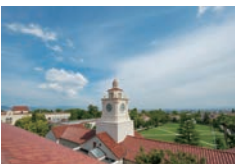
1937 夙川公園竣工



1938 神戸女学院岡田山キャンパスに移転



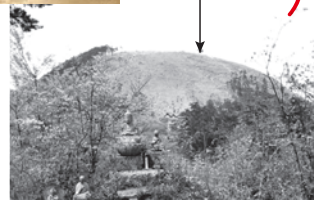
1929 神戸から上ヶ原台地に移転



1937 阪急西宮球場開場



1942 西宮商工会議所成立



1941 太平洋戦争開戦



1943 鳴尾飛行場開設



1945 阪神大空襲



空襲直後の市街地 (昭和20年8月6日) 兵庫県立歴史博物館蔵

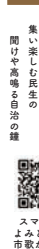
1945 太平洋戦争終戦



1946年  
山事から約10年後の甲山 (写真は昭和30年代)

## 戦後の復興とまちづくり

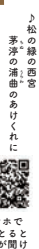
1945 日本国憲法公布



1948 西宮市教育委員会発足

1949 武庫川学院女子大学開学

1946 西宮市歌制定



1950 西宮市教育委員会発足

1951 聖和女子短期大学開学

1949 湯川秀樹氏がノーベル賞受賞

1950 朝鮮戦争勃発



1952 サンフランシスコ平和条約発効

1951 第1回中学校連合体育大会

1953 テレビ本放送開始



1954 原水爆禁止西宮市協議会が発足

1958 第五福竜丸がビ十二環礁へ被曝

### < 市域の変遷 >

合併 今津町・芝村・大社村

合併 甲東村

合併 瓦木村

合併 鳴尾村・山口村・塩瀬村

へー！そうなんや！

## 知られざる歴史のひとこま

年表に記載されたできごとにまつわる「へー！そうなんや！」なこぼれ話を紹介するコーナーです。

本年表でも紹介している三つの都市宣言の成り立ちを中心とした、西宮のあゆみが分かる映像も公開中です。是非併せてご覧ください。



### 1928 市庁舎建設

市庁舎は共同墓地の跡地に建てられ、墓石等は満池谷墓地へ移転しました。庁舎と墓石が併存している写真。



### 1932 浜甲子園阪神パーク開業

阪神パークは元々、浜甲子園(現在の浜甲子園運動公園のあたり)で開業しました。第二次世界大戦を経て、甲子園八幡町・九番町(現在のららぽーと甲子園のあたり)に移転しました。今も、浜甲子園の浜辺には当時の施設のコンクリートの残骸が残っています。



### 1934 市制10年記念祝賀会

辻々に紅白のまん幕や提灯、桜の造花が華やかに飾られ、役所前には余興場を建てて催し物が行われたり、夜には各地区の屋台が練り歩くなど、大騒ぎでした。

# 1963 文教住宅都市宣言 (昭和38年)

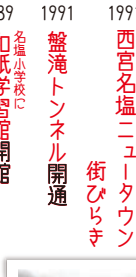
# 1970 (昭和45年)

# 1983 平和非核都市宣言 (昭和58年)

## 阪神・淡路大震災



1994 フレンテ西宮 開業



1991 西宮名塩ニュータウン 街ひろさき

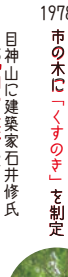


## 平和非核都市宣言



1982 北山緑化植物園 開園

## 鳥獣保護区に指定



1978 市の木に「くすのき」を制定



1972 沖繩坂城 岡山まろ 山崎新幹線開通



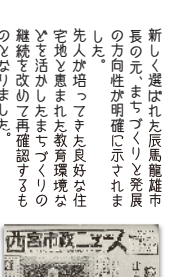
1970 大阪万博 EXPO'70 開催



1969 アポロ月面着陸



1964 東宮オリンピック



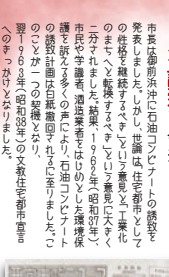
## 文教住宅都市宣言

## 日石誘致白紙撤回表明



1962 石油コンビナート誘致論争

## 西宮市が西宮沖埋立計画と日石誘致を発表



1960 西宮市が西宮沖埋立計画と日石誘致を発表



1994 阪神高速湾岸線開通



1990 塩瀬センター開設



1988 万葉植物苑 (西宮公園内) 開苑



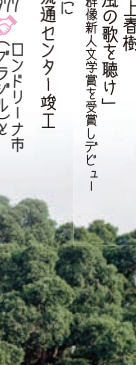
1987 北山山荘完成



1985 教育文化センター開設



1985 中央図書館開館



1979 村上市香樹 「風の歌を聴け」



1978 山口町に 阪神流通センター竣工



1972 西宮市大谷記念美術館 開館



1971 市民会館 勤労会館 開館



1967 市民会館 勤労会館 開館



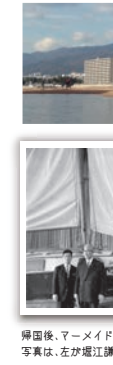
1965 市民体育館 (現中央体育館) 開館



1962 名神高速道路 西宮の丘開通



1964 甲子園短期大学 聖和女子大学 開学



1962 単独無寄港太平洋ヨット横断に成功



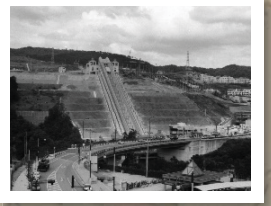
1954 西宮十一票が選定

1992 「生産緑地地区」

1969 交換 西宮市平左衛門町と尼崎市西昆陽寺田近野を交換

1958 文教地区に指定(建設省) 上ヶ原

1956 住居専用地域に指定 甲子園・甲風園・上ヶ原・甲陽園



## 1991 西宮名塩ニュータウン街ひろさき

名塩ニュータウンには駅と住宅地を結ぶ高低差約60mの斜行エレベーターがあります。平成6年には自然豊かな美しい景観を生かした街づくりが評価され、建設省都市景観大賞100選に選ばれました。



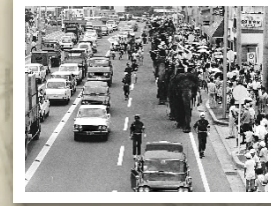
## 1978 にしのみや市民まつり

この年に青年会議所の特別事業として第1回にしのみや市民祭りが開催されました。この20年前にもと商工会議所と一緒に「西宮まつり」を開催していました。仮装行列や、当時市内に住んでいた森光子や藤田まことらによる「市内有名人芸能大会」なども行われました。(1958年に終了)



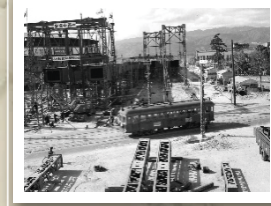
## 1971 市役所新庁舎が開庁

新市庁舎を建設するにあたり、地上で建設した建物を底から土を掘りだして沈下させる「潜函工法」という当時、最先端の技術で建てられました。これにより、工事敷地の節約、精度の高い施工、騒音振動の減少につながりました。



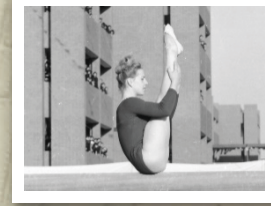
## 1970 大阪万博開催

万博の開催に合わせて、ホテルや高速道路が整備される中、西宮市内でも国道171号が拡張され、タイ国から万博へ出演するソウが行進していきました。



## 1963 第二阪神国道開通

甲子園球場周辺ではレジャー施設があり、季節を問わず多くの人々が行き交うことから高架構造となりました。高架下を阪神甲子園線の路面電車も走っていました。



## 1949 武庫川学院女子大学開学

武庫川学院は1964(昭和39)年に「五輪の名花」「東京の恋人」と呼ばれて親しまれたチャスラフスカさんなどのオリンピック選手を招待し、国際親善スポーツ大会を開催しました。



## 1937 阪急西宮球場開場

西宮球場は1949(昭和24)年から競輪場としても使用されましたが、走路は移動組立式で、開催の度にグラウンドで板状のバンクを組立て、解体していました。



## 2025 西宮市 100周年にむけて

2025(令和7)年4月1日の西宮市市制施行100周年まで、あと約一年となりました!

本市は市制施行から現在に至るまで、上質な文化風土を守り、環境との調和を図ることで魅力あふれる都市として発展してきました。

市では100周年という大きな節目を迎えるにあたり、改めて市の歴史を振り返り、市の発展に尽力された先人たちへの感謝の気持ちを再認識するとともに、ふるさと「西宮」を改めて思い返し、その良さや自慢などをまわりの方と共有していただき、まちへの愛着を再確認する機会になればと考えています。

そこで、まずは皆様のアイデアを募集して完成した100周年記念のロゴマークとキャッチフレーズ、これらは広くご利用いただけるようにしていますので、どんどん使っていただき、まちの至るところで100周年を感じられるようになれば嬉しく思います。

また、すでに市民・事業者・団体の方々からの発意により100周年のロゴをあしらった商品の販売や、「たのしみや、にのしみや」というキャッチフレーズを冠したイベントなども行われています。これらに触れていただくのも良いかと思えます。

この一年間は、100周年を迎える記念すべき日に向けて、市民の皆様と市が心を一つにしていく期間にしたいと思っています。

さあ、一緒に「たのしみや、にのしみや!」と盛り上げていきましょう!

令和6年3月



西宮市長  
石井 登志郎

### 市の概要



西宮市は、兵庫県の南東部、大阪と神戸両市のほぼ中間に位置し、南北に長い市域は北部の山地部と南部の平野部に分かれています。豊かな自然や恵まれた地理的条件、交通の利便性、数多くの教育・文化施設など、文教住宅都市としての優れた特性を有しているほか、甲子園球場のあるまちとしても有名です。

古くから門前町や宿場町として栄え、伝統産業である酒造は江戸時代に「宮水」が発見され、「灘の生一本」として全国に知られるようになりました。平成7年には、阪神・淡路大震災により壊滅的な打撃を受けましたが、その後の懸命な復興により、今では人口が48万人を超えるなど、まちはこれまで以上の賑わいをみせています。

#### 地形

<位置> 北緯 34°44'04" 東経 135°20'40" (市役所)  
<面積> 100.18km<sup>2</sup> 東西 14.3km 南北 19.1km

#### 人口・世帯数 (令和6年3月現在)

<総人口> 483,272人  
男性 224,355人 女性 258,917人 世帯数 220,399世帯

### 市のシンボル

#### 市章



「西」を篆書で真ん中に表示、「宮」をカタカナの「ヤ」3つで組み合わせ「西」を囲んで表しています。大正15年4月制定

#### 市旗



白地に赤と緑で「に」をデザイン。赤が太陽と幸せ、緑が六甲の自然で「緑と幸せのまち」を象徴しています。昭和45年11月制定

#### 市花 さくら



市制40周年記念に市民から公募。夙川公園や満池谷など、さくらの名所が市内に多いことから選ばれました。昭和40年3月制定

#### 市の木 くすのき



市民と市が一体となり緑化を進めていくためのシンボルとして、市民から公募しました。昭和53年9月制定

# 西宮市100周年記念事業の取り組み

# たのしみや、にしのみや



一緒に盛り上がりましょう！



詳しくはこちらのページをご覧ください。どなたでも申請可能です！

西宮市100周年を共に祝い、応援していただける方を募集しております。ロゴマークやキャッチフレーズの使用や、冠付事業の実施を通して、一緒に盛り上がりましょう！



ロゴマーク入りのグッズや冠付事業も続々登場！



## 西宮市100周年ホームページ



西宮市100周年の特設ホームページです。100周年を記念する冠付事業やグッズの紹介をはじめ、西宮市100周年に関する様々な情報を発信しています。

## 西宮市公式Instagram 始めました。@nishinomiycity\_official



西宮市100周年を共に祝いつつ、その魅力を発信していきます。インスタを通じて一緒にまちあるきしましょう！

## 募集企画の紹介



西宮市100周年では、市民の方々と一緒に盛り上げられる企画をたくさん実施していきます。



アンケートから、自身も参加できる企画まで、様々なものがありますので、是非チェックしてみてください。

## デジタル連携の100周年記念冊子発刊予定

鋭意製作中

100周年の記念誌は、紙だけにとどまらずWEBサイトや電子コンテンツとしても公開し様々な方が広く楽しめる新しい形で制作します。



## 記念式典は2025年4月20日(日)

鋭意準備中

西宮市100周年を盛大に祝う記念式典を実施します。同時に市役所周辺では関連イベントも行い、お子様も含めた各世代で楽しめる一日になります。